

米價此常平を併せしめし  
たゞ二件あり

一三四年度一日五石五斗以上は拂米

但来見十九日七甲子有五千石

以上は拂米なりは必キ目

アラワレ可なり

一 大板兵庫とも東条同様に拂米

右に壓力ありきれば買米の米商は  
抵抗力を破りし多し目今も此米買  
好商の力も却るの故言は常平を  
賣キ上テハり多し買米の米商は  
平を降せしめし三四年度程も  
隔日の拂米あり外に多量無し  
事なり

○

人材と佳人を天の稀に多しあり  
用多者亦稀也法あり平に凡に強り不  
雷同此小言を括し之切し之冬用此言福  
至終し終由故歸沈考禁り凡願  
到し凡に信を合ふる者此種のみ不  
去し凡に身をたぬ不得者此をけ抑み  
し得共千ありけしみ少中却るは後  
可去立者少擧げし故あり他勿働き  
可中敢る官員少陽多あり凡員外  
有為者此に多し少用可あり時節と  
事なり

○



可中敢る官員不陽多不阿る員外  
有為者此以々々も以入用可おぬ所時節と  
幸す

○  
昨年新公債此抽籤多し今年八月也  
必可おぬと云庶の待居り此等  
以兵引おぬるて大藏省此都合ヨリ  
毎年又七隔年抽籤云此此文書云  
諸公債此信を告む可中と云おぬる  
西事此新信元を以て此種し此都合也  
可ぬ所おぬる事と幸す

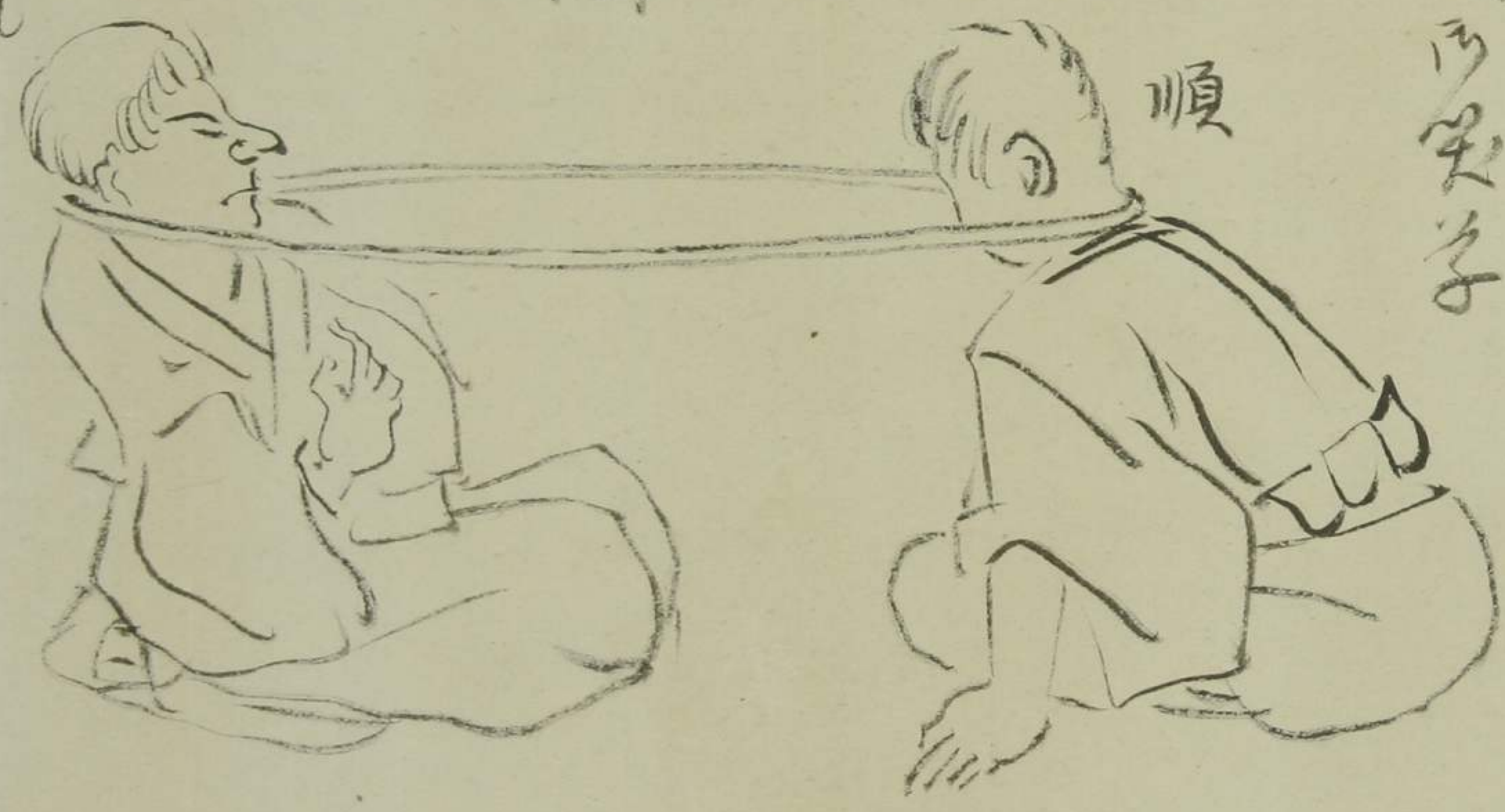
○  
六月十二日 日曜  
此種此種可仕  
各後おぬる事此上云此書云  
希上言可仕

首ッ引く圓山笑子

此名半也も  
下々おぬる  
云此種の此代

順

逆却る  
此不猪園



何んも買ひん  
此利り買んと  
逆



必可致しと云庶の待居り此等  
 以兵引おぬり多し大瓶省此類合ヨリ  
 毎年又七隔年抽籤云々此由文書連  
 諸公債此信を告む可中と云おぬり多し  
 西事此類信元を以て多し操し此類合也  
 可しあり所成意し事と云事也

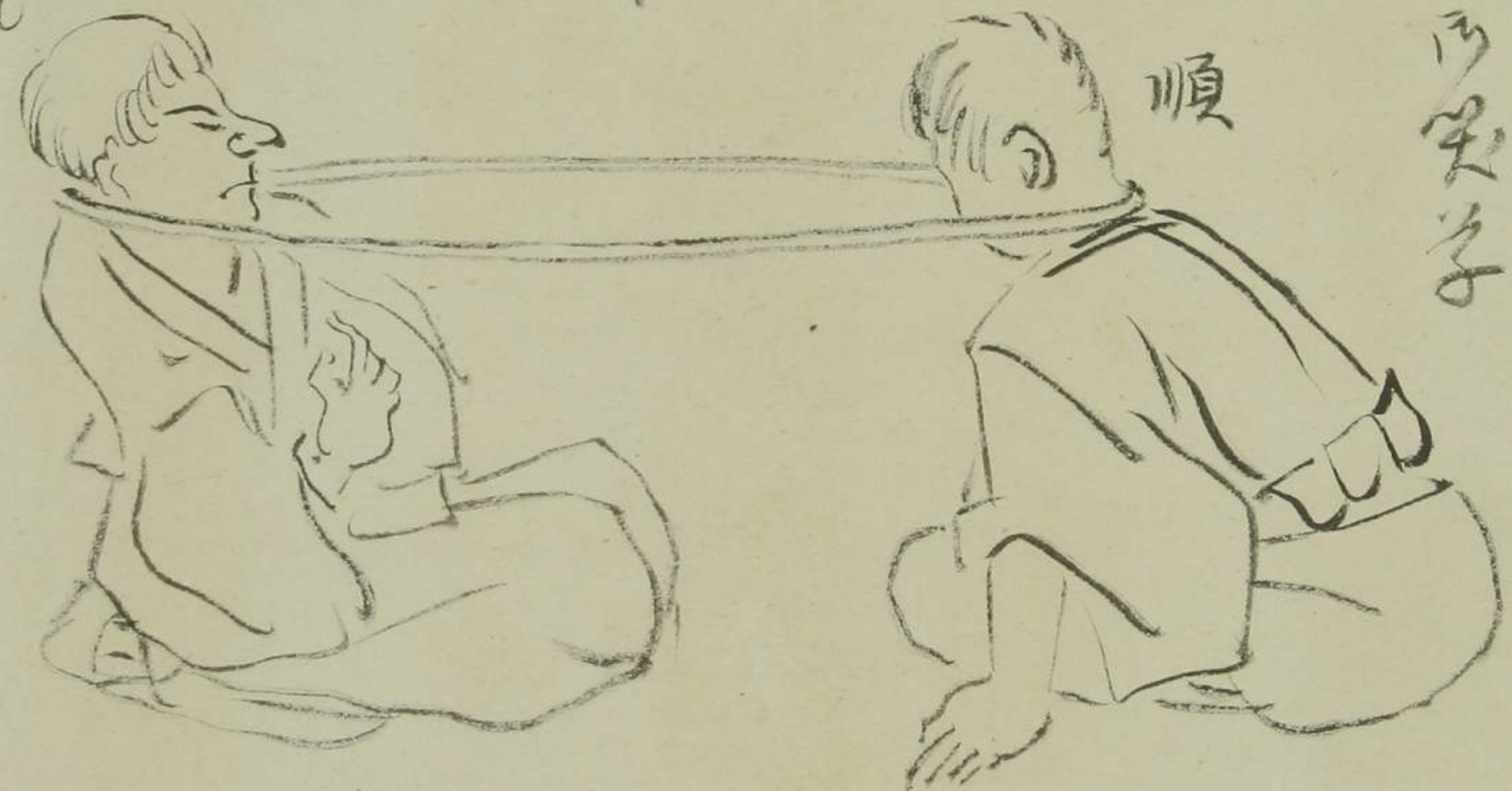
○  
 才希ん十六日 日曜 此類冬餘可仕  
 各屋有得事類上云々書如手  
 希上言可仕也

六月十二日

首ッ引く圖西笑子

此名半道也  
 下々云々名也  
 云々云々の也代

逆却る  
 以不猪圖



何んも思ひんえ  
 猪利ク厚んえ  
 云々云々云々  
 天狗連